

【15. 適用法令】

- ・消防法；非危険物
- ・海洋汚染防止法；該当しない
- ・労働安全衛生関係法；有機溶剤中毒予防規則；該当しない
　　特定化学物質等障害予防規則；該当しない
- ・毒物及び劇物取締法；該当しない

【16. その他】

事故・災害事例	: 記載される情報はない。
問い合わせ先	: "製造者情報"の章を参照
引用文献	:

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したもので、貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡をお願いいたします。

製品安全データシート

(MATERIAL SAFETY DATA SHEET)

発行日 2000年03月31日

作成日 1999年08月31日 版04

【1. 製造者情報】

会社名 : 東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
 住所 : 東京都千代田区丸の内1-1-3 AIGビル
 担当部門 : 営業部
 電話番号 : 03-3287-8300
 FAX番号 : 03-3287-8311
 緊急連絡先 : 0436-21-3101(千葉)、0776-73-1100(福井)

【製品名】

* C F 2 2 3 8 / C F 2 2 3 8 P

【2. 物質の特定】

単一製品・混合物の区别 : 混合物
 化学名(一般名) : シリコーン・エマルジョン
 化学式 : 特定出来ない
 C A S R N : 004-001-228
 化審法番号 : 不明
 安衛法番号 : 不明
 国連勧告(番号 クラス) :
 E I N E C S : 不明
 T S C A : 不明
 その他の情報 : ・ 製造者情報によると混合物
 ・ 用途: 化粧品添加剤
 ・ 注釈: 本品には法規及び弊社管理基準で指定された有害性物質は含まれてない。

【3. 危険有害性の分類】

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
 危険性 : 特別な危険性はない。
 有害性 : 皮膚: 単なる短時間の暴露では、重大な刺激が無いと推定される。繰り返し、又は長時間の暴露が、炎症を引き起こす場合がある。皮膚接触を繰り返すと、皮膚アレルギー反応を引き起こす場合がある。
 眼: 直接触ると、重度の刺激を引き起こす場合がある。
 吸入: 呼吸器官が、極僅かな刺激を受ける場合がある。「11. その他の情報」を参照の事。
 飲み込み: 通常の使用においては、摂取による毒性は低い。繰り返し経口摂取したり、多量に飲み込んだ場合は、体内に損傷を与える場合がある。
 環境影響 : 記載すべき情報はない。

【4. 応急措置】

目に入った場合 : 直ぐに水で15分間洗い流し、直ちに医師の診断を受ける事。
 皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、直ちに水で15分間洗い流す事。炎症などの異常が現れた場合には、直ちに医師の診断を受ける事。
 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所へ移すこと。症状が続く場合は医師の手当を受ける事。
 飲み込んだ場合 : 医師の診断を受ける事。
 注釈: その人の症状と、暴露の状態に応じて処置する事。

【5. 火災時の措置】

- 消火方法 : 化学物質を含む大規模な火災を消火する際には、自給式呼吸装置付き耐熱性保護衣服を着用する事。その地域の緊急計画に従い、速やかに避難し、人を近付けない事。火にさらされた容器温度を低く保つ為に、スプレー状の水を使用する事。
- 消火剤 : 火災が大規模な場合、粉末消火剤、泡消火剤、又は水噴霧を使用する事。火災が小規模な場合、二酸化炭素（CO₂）、粉末消火剤、又は水噴霧を使用する事。
水。
不適消火剤：なし
危険有害分解物質：酸化炭素類、微量の不完全燃焼した炭素化合物。二酸化ケイ素。窒素酸化物。硫黄酸化物。ホルムアルデヒド。

【6. 漏出時の措置】

漏洩地区を隔離するか、人を避難させるかは、その地域の緊急計画に従って決定する事。
「8. 暴露防止措置」の保護具についての記述を参照の事。
大量に洩れた場合は、堤防等の適切な囲い込みの手段を使って、漏洩物が広がるのを防ぐ事。
もし、漏洩物を汲み上げる事が出来たなら、回収用の資材を適切な容器に入れて待機させて置くこと。
適切な吸収剤を使用して、漏洩物を除去する事。
床に漏れた場合、シリコーンの中には、少量であっても滑り事故を引き起こす物がある為、適切な方法で除去する事。
除去作業の仕上げには、洗剤、溶剤、高圧水蒸気等が有効である。
自然発熱が起きる可能性がある為、使用後の吸収剤や洗浄用資材は適切な方法で廃棄する事。
「15. 適用法令」を参照し、遵守する事。
関連する法律、条例、規則等については、「13. 廃棄上の注意」と「15. 適用法令」を参照の事。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い : 第8項及び第15項を参考のうえ、これに準拠する事。
- 保管 : 適切に配慮して、酸化物質から離して保管する事。

【8. 暴露防止措置】

- 管理濃度 : ・設定されていない
- 許容濃度 : ・ACGIH TLV : TWA 5 mg/m³
(トリエタノールアミン ドデシルベンゼン スルホネート)
・「11. その他の情報」を参照の事。
(オクタメチルシクロテトラシロキサン)
- 設備対策 : 局所換気装置・一般換気装置：常に全体の換気を適正に行う事。
(予防措置)
眼への接触を避ける事。皮膚接触を避ける事。
霧状(ミスト)での吸入を避ける事。
容器の蓋を閉じておく事。飲み込まない事。
(付記)
これらの予防措置は室温での取扱い用です。高温下やエアゾール噴霧のもとでの使用は、更に予防措置が必要です。
- 保護具 呼吸用保護具 : (通常・漏洩時)適切な換気装置が無い場所や、空気中のサンプル濃度が許容濃度以上である場合は、保護マスクを必ず着用する事。防毒・防塵マスク(有機ガス用/粉塵用/ミスト用)。
- 保護眼鏡 : (通常・漏洩時)化学作業員用ゴーグルを着用する事。
- 保護手袋 : (通常・漏洩時)シリバーシールド(R)。4Hグローブ。化学物質用の保護手袋を着用の事。
- 保護衣 : (通常・漏洩時)食事時及び勤務交代時に手を洗う事。皮膚に接触した場合や、衣服が汚染された場合は、直ぐに衣服を脱ぎ、汚染部分を冷水で良く洗い流す事。

【9. 物理/化学的性質】

- 外観等 : むぎわら色(ストロー)。液体。

におい	: わずかな臭いがある。
沸点	: 35°Cより高い
蒸気圧	: 不明
蒸気比重(AIR=1)	: 不明
揮発性	: 58.00
融点(流動点)	: 不適用
比重又は嵩比重	: 1.0 (25.0 °C)
溶解性: 水溶解性	: 100.00 %
溶媒溶解性	:
pH	: 6.5
粘度	: 不明
オクタノール/水分配係数	: 不明
その他の情報	: ・粘度: 43.00 CST ・付記: 上記の値は、製品規格用ではありません。規格については弊社までお問い合わせ下さい。

【1.0. 危険性情報】

引火点	: >100°C
発火点	: データ無し。
爆発限界 上限	: 不明
爆発限界 下限	: 不明
可燃性	: *
酸化性	: *
自己反応性・爆発性	: *
安定性・反応性	: 安定性: 安定である。 反応性: 危険な重合; 危険な重合は起こらない。 避けるべき条件; 特別に避けるべき条件はない。 避けるべき物質; 酸化物質によって反応が起こる可能性がある。
燃焼または分解生成物	: 酸化炭素類、微量の不完全燃焼した炭素化合物。二酸化ケイ素。窒素酸化物。硫黄酸化物。ホルムアルデヒド。
その他の情報	: *
備考	: *の項目については、記載すべき情報はありません。

【1.1. 有害性情報】

皮膚腐食性	: *
皮膚刺激性	: 反覆暴露影響 皮膚; 影響はわかっていない。 吸入; 「1. その他の情報」を参照の事。 飲み込み; 繰り返し経口摂取したり、多量に飲み込んだ場合は、体内に損傷を与える場合がある。
眼刺激性	: ウサギを使った動物実験では、ポリオキシエチレン(4)ラウリルエーテルの1%溶液が直接目に触れた時に、一時的な局所麻酔を生じた。
感作性	: 感作性物質: 該当物質なし。
急性毒性	: 急性毒性物質: 該当物質なし。

亜急性毒性	:	*
慢性毒性	:	*
がん原性	:	発ガン物質：該当物質なし。
IARC	:	・設定されていない
NTP	:	・設定されていない
産衛学会	:	・設定されていない
変異原性	:	変異原性物質：該当物質なし。
生殖毒性	:	生殖毒性物質：該当物質なし。
催奇形性	:	催奇形性物質：該当物質なし。
その他の情報	:	カタメルシクロヘキサンとデカメルシクロヘンタシロキサンを、実験用げつ歯動物に、吸入又は飲込みによって繰り返し暴露させると対象基準と比べて肝臓重量が増大した。組織病理学上又は臨床化学上の影響は、観察されなかった。労働安全衛生管理を正しく実行し、全ての化学品の吸入暴露を最小限にする事。弊社内では、上記の2物質に対する許容濃度基準をTWA(時間加重平均値)で10ppmと設定している。カタメルシクロヘキサンの蒸気吸入暴露による発生毒性試験を、ラットに対し700ppmの濃度までピットに対し500ppmの濃度まで行ったが、催奇形的な影響は観察されなかった。カタメルシクロヘキサンは、500ppmと700ppmの蒸気濃度で暴露した実験動物の生殖要因(着床部位、生存する一腹仔数、仔の生育力の減少及び難産)に影響を及ぼす可能性がある。これらの研究結果が、人間に対して意味を持つかどうかは分かっていない。
備考	:	*の項目については、記載すべき情報はありません。

【1.2. 環境影響情報】

分解性	:	該当データ無し。
蓄積性	:	該当データ無し。
魚毒性	:	該当データ無し。
その他の情報	:	分配係数：該当データ無し。
備考	:	*の項目については、記載すべき情報はありません。

【1.3. 廃棄上の注意】

”取扱い及び保管上の注意”の章を参照のこと。
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、その他、地方自治体等の条例、規則等に従って
処理する事。
本品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の産業廃棄物（廃油）に相当する。
廃棄は焼却により行う事。

【1.4. 輸送上の注意】

輸送上の注意事項	:	船舶安全法に係わる規制 国連分類(UN Hazard Class), 包装分類(Packing Group), 国連番号(UN Number), 輸送品名(Proper Shipping Name), 化学名(Technical Name), 海洋汚染防止法(Marine Pollutant)：非該当。 航空法に係わる規制に関しては、上記情報に準じて適用される。
----------	---	--

国連勧告(規定 クラス 等級) :

漏出時の措置 :

“漏出時の措置”の章を参照

取扱い及び保管上の注意 :

“取扱い及び保管上の注意”の章を参照

【1.5. 適用法令】

- ・労働安全衛生法（労安法）：非該当。
- ・高圧ガス取締法：非該当。
- ・消防法：非該当（非危険物）。
- ・毒物及び劇物取締法：非該当。
- ・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）：非該当。

【16. その他】

- 事故・災害事例 : 記載される情報はない。
- 問い合わせ先 : "製造者情報"の章を参照
- 引用文献 : ・化学品法令集
・当社技術資料
・メルクインデックス

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。

製品安全データシート

(MATERIAL SAFETY DATA SHEET)

発行日 2000年03月31日
作成日 1999年04月12日 版01

【1. 製造者情報】

会社名 : 花王株式会社
 住所 : (〒131-8501) 東京都墨田区文花2-1-3
 担当部門 : 香料事業部
 電話番号 : 03-5630-9590
 FAX番号 : 03-5630-9350
 緊急連絡先 : 03-5630-9590

【製品名】

U-FSM-8

【2. 物質の特定】

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名(一般名) :
 化学式 : 特定出来ない
 C A S R N :
 化審法番号 :
 安衛法番号 :
 国連勧告(番号 クラス) :
 E I N E C S :
 T S C A :
 その他の情報 : 本品は香粧品原料として通常の使用では、IFRAガイドラインに適合しています。詳細については製造者に問い合わせて下さい。

【3. 危険有害性の分類】

分類の名称 : 引火性液体
 危険性 : 熱、火花及び火炎で着火することがある。
 有害性 : 通常の取扱いでは有害性は低い。
 環境影響 : 調査した範囲では、有用な知見はない。

【4. 応急措置】

目に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて、流水で15分間以上洗浄する。症状がでた場合等、必要に応じて医師の診断を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 多量の水及び石けんで洗い流し、症状がでた場合等、必要に応じて医師の診断を受ける。
 吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気の場所に移動させ、必要に応じて医師の診断を受ける。
 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水又は牛乳又は生卵を飲ませて、医師の処置を受ける。被災者の意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

【5. 火災時の措置】

消火方法 : 消火作業は、風上から行う。
 危険でなければ、容器を火災区域から移動させる。
 関係者以外は、安全な場所に退避させる。
 消火剤を火元へ放射、散布等して消火する。
 消火剤 : 初期火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂などを用いる。
 大規模火災の際には、水噴霧を用いるか泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である。

【6. 漏出時の措置】

少量の場合、砂又は不燃性吸収剤で取り除き、その後水で流す。
 多量の場合、人を安全に退避させる。
 着火源となる物を取り除く。
 必要に応じた換気を確保する。
 盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
 下水溝、表流水、地下水に流してはいけない。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い : 点火源から遠ざける。
 作業中は、喫煙してはならない。
 換気のよい場所で取り扱う。
 保護眼鏡等の着用が望ましい。
- 保管 : 密栓した容器に保管する。
 直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。

【8. 暴露防止措置】

- 管理濃度 : ・ 設定されていない
- 許容濃度 : ・ 設定されていない
- 設備対策 : 局所排気装置を使用する。
- 保護具 呼吸用保護具 : 状況に応じ着用
- 保護眼鏡 : 安全ゴーグル
- 保護手袋 : ゴム手袋
- 保護衣 : 状況に応じ着用

【9. 物理／化学的性質】

- 外観等 : 黄色液体
- におい : 特有の香氣を有する。
- 沸点 : 不明
- 蒸気圧 : 不明
- 蒸気比重(AIR=1) : 不明
- 揮発性 : 無し
- 融点(流動点) : 不明
- 比重又は嵩比重 : 0.937 (20.0°C)
- 溶解性: 水溶解性 : 難溶
- 溶媒溶解性 : エタノールに可溶
- pH : 不明
- 粘度 : 不明
- オクタノール/水分配係数 : 不明
- その他の情報 :

【10. 危険性情報】

- 引火点 : 65.0°C (タグ密閉式測定器)
- 発火点 : 不明

爆発限界 上限 : 不明
 爆発限界 下限 : 不明
 可燃性 : 有り
 酸化性 : 無し
 自己反応性・爆発性 : *
 安定性・反応性 : 通常の使用では安定。
 燃焼または分解生成物 : 二酸化炭素
 その他の情報 : *
 備考 : *の項目については、記載すべき情報はありません。

【1.1. 有害性情報】

皮膚腐食性 : *
 皮膚刺激性 : *
 眼刺激性 : *
 感作性 : *
 急性毒性 : *
 亜急性毒性 : *
 慢性毒性 : *
 がん原性 : *
 IARC : ・設定されていない
 NTP : ・設定されていない
 産衛学会 : ・設定されていない
 変異原性 : *
 生殖毒性 : *
 催奇形性 : *
 その他の情報 : *
 備考 : *の項目については、記載すべき情報はありません。

【1.2. 環境影響情報】

分解性 : *
 蓄積性 : *
 魚毒性 : *
 その他の情報 : *
 備考 : *の項目については、記載すべき情報はありません。

【1.3. 廃棄上の注意】

”取扱い及び保管上の注意”の章を参照
 該当法規に従って廃棄物処理を行うこと。
 少量ずつ焼却によって行う。

【14. 輸送上の注意】

輸送上の注意事項 : 引火性の液体なので「火気厳禁」
 容器の破損、漏れがないことをたしかめる。
 荷くずれ防止を確実に行う。
 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
 消防法危険物第一類および第六類とは混載しない。

国連勧告(規定 クラス 等級) :

漏出時の措置 : "漏出時の措置" の章を参照

取扱い及び保管上の注意 : "取扱い及び保管上の注意" の章を参照

【15. 適用法令】

・消防法：危険物第4類第2石油類（非水溶性）（1000L）

【16. その他】

事故・災害事例 : 記載される情報はない。

問い合わせ先 : "製造者情報" の章を参照

引用文献 :

- ・製品安全データシートの作成指針、厚生省生活衛生局生活化学安全対策室・通商産業省基礎産業局化学品安全課・労働省労働基準局安全衛生部化学物質調査課監修、(社)日本化学会議、1992
- ・国際化学物質安全性カード（I C S C）日本語版 第2集、厚生省生活衛生局生活化学安全対策室監修、I C S C国内委員会監訳、国立衛生試験所化学物質情報部編、化学工業日報社、1994
- ・S T A N D A R D S A T Z E Z U M E G - S I C H E R H E I T S D A T E N B L A T T
B u d e s v e r b a n d d e r D e u t s c h e n I n d u s t r i e e. V. 、
1993、日本語訳（大島輝夫監訳）、1995
- ・I F R Aのガイドライン

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡をお願いいたします。



ご使用前に下記の
【使用上の注意】よくお読みください

*体調がすぐれない方や、心臓病・呼吸器疾患等の方は使わないこと。



■換気の際2ヶ所以上開けると効果的。換気扇がある場合は併用する。■マスク・ゴム手袋着用。
■破損を避けるため、落とさない。■カビキラー専用スプレー使用。他の容器に移して使わない。

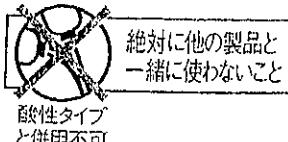
品名: カビ取り用洗浄剤	液性: アルカリ性	正味量: 500g
成分: 次亜塩素酸塩、水酸化ナトリウム(0.6%)、界面活性剤(アルキルアミンオキシド)、安定化剤		

使 用 方 法	用 途	使 い 方
	浴室の壁・タイル・目地・マット・小物類、シャワーカーテン	カビ汚れに直接スプレーし、数分後、水で充分洗い流す。
	ビニールクロス・冷蔵庫のパッキン・アルミサッシのゴム枠	液を布等につけて拭き、その後、水拭きする。
	畳・家具の裏側・押入れ	40倍に薄めて拭き、その後、水拭きする。
◆使用時は専用スプレーの先端を回して「ON」に合わせる。使用後は「OFF」に合わせ、冷暗所に立てて保管。		
(注意)「OFF」の状態でレバーを引くと「ON」にする際、少量の液が飛び出しがある。		
使用量の目安	1平方メートル当り約15回スプレー	
〔使えないもの〕 砂壁・繊維壁・漆喰・クロス壁 ホーロー・アルミ・しんちゅう等の金属製品(サビの原因になる) ●外国製タイルやユニットバスは変色があるので、必ず目立たない所で試してから使う。 ●浴槽にたれ落ちたまま放置すると変色があるので、すぐに水で洗い流す。●衣類や敷物、木製品につくと脱色するので注意。●パッキンやコーティング剤の内部に食い込んだカビには効果がない場合がある。		
●上記用途以外に使わない。必ず単独で使用。酸性タイプの製品や食酢、アルコール、アンモニア等と混ざると有害なガスが発生して危険。●動物製のハケ・ブラシは使わない。●目線より上にはスプレーしない。壁や天井等、高い所に使う時は、柄つきのスポンジ等に液をつけ、塗りつける。(一度に大量に使ったり、続けて長時間使わない。●ゴム手袋を着用し、作業後は必ず手を洗う。		
●目に入った時:すぐ水で15分以上洗い流す。そのまま放置すると失明のおそれがある。コンタクトレンズを使用している場合は、はずしてから洗眼。 ●飲み込んだ時:吐かせず、コップ1~2杯の水を牛乳を飲ませる。多い場合は医師に相談する。 ●皮膚についた時:ぬめり感がなくなるまで流水で洗い流す。 ●異常がある場合は医師に相談する。 ●目にしみたり、せきこんだり、気分が悪くなった時は、使用をやめてその場を離れ、洗眼・うがい等をする。		

ジョンソン株式会社 〒231-8691
横浜市中区山下町22番地山下町SSKビル
お客様相談室 電話(045)640-2111



4 901609 121126



絶対に他の製品と一緒に使わないこと

酸性タイプ
と併用不可

製品安全データーシート

製造者情報

ヘキストインダストリー株式会社
東京都港区赤坂 8-10-16
担当部門：界面活性剤事業部
技術開発チーム

電話：0537-72-5951
Fax：0537-72-4929

緊急連絡先：界面活性剤事業部
技術開発チーム 三成紀夫

電話：0537-72-5951

整理番号

H I L T H - 4 3 4

作成・改訂 1996年 3月13日

製品名

J - 1 9 9 6

化学名

アルキルジメチルアミノオキシド

危険有害性の分類

分類の名称：

該当せず

爆発性物質

高圧ガス

引火性液体

可燃性固体

自然発火性物質

禁水性物質

酸化性物質

自己反応性物質

急性毒性物質

腐食性物質

その他の有害性物質

応急措置

目に入った場合：直ちに多量の水で洗い流した後、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：水及び石鹼で洗浄する。

吸入した場合：清潔な空気の場所に移し、症状に応じて医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ、医師の診察を受ける。

火災時の措置

消火方法：消火作業の際はできるだけ保護具を着用する。

消火剤：水の噴霧・泡・二酸化炭素・粉末

漏出時の措置

砂・おがくず等にしみこませて取り除いた後、水で洗い流す。

排水は、活性汚泥等で処理し清浄にしてから排出する。

取り扱い及び
保管上の注意

取り扱い：眼及び皮膚に付着させないよう、長袖の作業衣及び保護具を着用
の上、注意して取り扱う。

保管：密閉し、できるだけ低温で保管する。

暴露防止措置

保護具

呼吸用保護具 保護眼鏡 保護手袋
保護衣

物理／化学的性質

外観：淡黄色液体

危険性情報

有害性情報

刺激性（皮膚） : データなし

(眼粘膜) : データなし

急性毒性 : データなし

環境影響情報

生分解性 : データなし

COD : データなし

魚毒性 : データなし

廃棄上の注意

焼却または廃棄業者に依託する。

希釈法による場合は、排水を活性汚泥で処理する等清浄にしてから排出する。

輸送上の注意

取り扱いおよび保管上の注意の項の記載による。

適用法令

- 該当せず
 - 消防法
 - 労働安全衛生法
 - 毒物劇物取締法
 - その他の法規
-

その他

ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。また、"製品安全データシート"の内容は、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。

No. 9: カビキラー

資料 3

[家庭用洗剤・洗浄剤] (住宅・家具用)

製品	表示・成分	メーカー(連絡先)
・クルー・お部屋とガラス用	界面活性剤	ジョンソン
・マジッククリン	界面活性剤	花王
・ガラスマイペット	界面活性剤	花王
・ルック・すまいの便利クリーナー	界面活性剤 (0.5%)	ライオン
・つや出しマイペット・フローリング用	界面活性剤 (11%)	花王
・床専用洗剤・フローリング除菌クリーナー	界面活性剤 (0.4%、ポリオキシエチレンキルエーテル) 溶剤 アルカリ剤	リンレイ
・フローリング専用 つやピカ透明クリーナー	界面活性剤 (15%)	リンレイ
・かべ紙などの洗剤	界面活性剤 (1%、アルキルアミノオキシド) 洗浄補助剤	アサヒペン
・バスマジッククリン	界面活性剤 (8%、アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム)	花王
・ルック おふろの洗剤 泡きりかえスプレー	界面活性剤 (13%)	ライオン
・トイレマジッククリン	界面活性剤 (3%、アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム) キレート剤 泡調整剤	花王
・ルック・トイレの洗剤	香料 (ミント) 界面活性剤 (2%) グルタル酸	ライオン
・ルック 湿水トイレの洗浄・消臭スプレー	界面活性剤 (1%、アルキルベタイン) 安定剤	ライオン
・カーマイペットベガ (つや出し、自動車ボディ用)	シリコーン パラフィン系溶剤	花王

日本中毒情報センター監修：「石けん、洗剤、洗浄剤、仕上げ剤等 誤飲・誤用の応急処置 1993年改訂版」（日本石鹼洗剤工業会刊行、1993年）を参照

[家庭用洗剤・洗浄剤] (酸・アルカリ洗浄剤)

製品	表示・成分	メーカー(連絡先)
・カビキラー	次亜塩素酸ナトリウム 水酸化ナトリウム (0.6%) 界面活性剤	ジョンソン
・カビとりハイター	次亜塩素酸塩 水酸化ナトリウム (0.6%) 界面活性剤 (アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム) 泡調整剤	花王
・ウルトラパワーズ カビとり	次亜塩素酸ナトリウム 界面活性剤 (アルキルジメチルアミノオキシド) 水酸化ナトリウム (1%) 塩素捕捉剤	エステー化学
・キッチン泡ハイター	次亜塩素酸ナトリウム 界面活性剤 (アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム)	花王

[家庭用洗剤・洗浄剤] (糊剤、仕上げ剤など)

製品	表示・成分	メーカー(連絡先)
・ニューカンターチ	植物性糊(デンプン) 水溶性シリコーン 香料	ジョンソン
・キーピング	耐熱性ポリマー シリコーン 香料	花王
・スムーザー	水溶性ポリマー シリコーン 香料	花王
・シャキット	化工デンプン	ライオン
・仕上げ名人・洗濯機のりづけ	酢酸ビニル系	ライオン
・仕上げ名人・えり・そでシャキット	アイロン用のり(アクリル系)	ライオン
・ドライアップはっ水仕上げ(衣料用)	フッソ樹脂 香料	サンスター
・エレガード	陽イオン系界面活性剤 L.P.ガス ジメチルエーテル	ライオン

トリガータイプスプレーの噴霧粒子径

	品名	メーカー名	ロット No.	中央値粒子径 (μm)		10 μm 以下粒子径 (μm)	
				平均	S.D.	平均	S.D.
1	はつ水仕上げ	サンスター㈱	W453317	84.2	1.4	0.2	0.03
2	えり・そでシャット	ライオン㈱	58097	101.7	2.6	0	0
3	キピング	花王㈱	K423188	75.8	4.8	0	0
4	スマーチ	花王㈱	K421148	67.9	0.3	0.2	0.2
5	・カンタチ	ジョンソン㈱	M015	97.2	3.4	0	0
6	フローリングクリーナー	リ细腻㈱	9812151	81	11.6	0	0
7	つや出しまペット	花王㈱	W453317	268	25.8	0	0
8	つやびか	リ细腻㈱	971127	90.5	5.1	0.03	0.06
9	カーマペットペガ	花王㈱	K402947	131.6	5.9	0	0
10	カベ紙などの洗剤	㈱アサヒペン	712412	137.6	24.9	0	0
11	ルックすまいの便利なクリーナー	ライオン㈱	H27288	129.8	6.9	0	0
12	ルックおふろの洗剤	ライオン㈱	B3707XA	139.7	25.7	0.5	0.5
13	バスマジックリン	花王㈱	K410349	186.8	42.5	0.8	0.3
14	トイレマジックリン	花王㈱	K410229	159.2	27.6	0	0
15	ルック温水トル	ライオン㈱	B3804ZA	150.4	23.0	0.1	0.1

表3 ス^pレー吸入マウスの摘出肺組織病変検査結果 一樹脂配合系一

組織病変	試料	組織病変評価					検定
		+++	++	+	±	-	
胞隔肥厚	コントロール			2	14	15	-
	つやぴか				12	3	NS
	スムーザー		1	8	6	NS	
	はっ水仕上げ Dry up		2	5	8	NS	
	カーマイペット「ベガ」	1	1	9	4	NS	
	つやだしまイペット		1	7	7	NS	
胞隔細胞浸潤	コントロール		9	22	0	-	
	つやぴか		7	8	0	NS	
	スムーザー		9	6	0	>*	
	はっ水仕上げ Dry up		4	11	0	NS	
	カーマイペット「ベガ」	1	12	2	0	>**	
	つやだしまイペット		9	6	0	>*	
肺水腫	コントロール					31	-
	つやぴか					15	NS
	スムーザー					15	NS
	はっ水仕上げ Dry up					15	NS
	カーマイペット「ベガ」					15	NS
	つやだしまイペット					15	NS
気管支粘膜変性	コントロール		3	20	8	-	
	つやぴか		5	8	2	NS	
	スムーザー			14	1	NS	
	はっ水仕上げ Dry up		2	9	4	NS	
	カーマイペット「ベガ」		1	14	0	NS	
	つやだしまイペット		1	9	5	NS	
炎症性充血	コントロール		11	13	7	-	
	つやぴか		7	8	0	NS	
	スムーザー	1	6	8	0	NS	
	はっ水仕上げ Dry up	2	4	7	2	NS	
	カーマイペット「ベガ」	1	2	4	0	NS	
	つやだしまイペット		4	10	1	NS	
漏出性出血	コントロール					31	-
	つやぴか					15	NS
	スムーザー					15	NS
	はっ水仕上げ Dry up					15	NS
	カーマイペット「ベガ」					15	NS
	つやだしまイペット					15	NS
無気肺化	コントロール	1	3	15	12	-	
	つやぴか			13	2	NS	
	スムーザー	1	12	2	0	>**	
	はっ水仕上げ Dry up	2	0	9	4	NS	
	カーマイペット「ベガ」	1	0	11	3	NS	
	つやだしまイペット			9	6	NS	

検定：Mann Whitney U 検定、 NS : 0.05 ≤ p、 * : 0.01 ≤ p < 0.05、 ** : p < 0.01

表4 スプレー吸入マウスの摘出肺組織病変検査結果－界面活性剤系－

組織病変	試料	組織病変評価					検定
		+++	++	+	±	-	
胞隔肥厚	コントロール			2	14	15	-
	ルックすまいの便利なクリーナー			1	11	3	NS
	ルックおふろの洗剤			1	8	6	NS
	かべ紙などの洗剤			4	6	5	NS
胞隔細胞浸潤	コントロール			9	22	0	-
	ルックすまいの便利なクリーナー			2	13	0	NS
	ルックおふろの洗剤			1	8	6	NS
	かべ紙などの洗剤		1	6	8	0	NS
肺水腫	コントロール					31	-
	ルックすまいの便利なクリーナー					15	NS
	ルックおふろの洗剤					15	NS
	かべ紙などの洗剤					15	NS
気管支粘膜変性	コントロール			3	20	8	-
	ルックすまいの便利なクリーナー			6	9	0	>**
	ルックおふろの洗剤			6	9	0	>**
	かべ紙などの洗剤			3	8	4	NS
炎症性充血	コントロール			11	13	7	-
	ルックすまいの便利なクリーナー			4	11	0	NS
	ルックおふろの洗剤		2	4	8	1	NS
	かべ紙などの洗剤	2	6	6	1	NS	
漏出性出血	コントロール					31	-
	ルックすまいの便利なクリーナー					15	NS
	ルックおふろの洗剤					15	NS
	かべ紙などの洗剤					15	NS
無気肺化	コントロール		1	3	15	12	-
	ルックすまいの便利なクリーナー		1	0	12	2	NS
	ルックおふろの洗剤		1	0	13	1	NS
	かべ紙などの洗剤		1	1	9	4	NS

検定：Mann Whitney U 検定、 NS : 0.05 ≤ p、 * : 0.01 ≤ p < 0.05、 ** : p < 0.01

表5 スプレー吸入マウスの摘出肺組織病変検査結果 - 塩素系 -

組織病変	試料	組織病変評価					検定
		+++	++	+	±	-	
胞隔肥厚	コントロール			2	14	15	-
	カビキラー			1	10	4	NS
	カビとり			1	8	7	NS
胞隔細胞浸潤	コントロール		9	22	0	-	
	カビキラー	1	6	8	0	NS	
	カビとり		4	11	0	NS	
肺水腫	コントロール					31	-
	カビキラー					15	NS
	カビとり					15	NS
気管支粘膜変性	コントロール		3	20	8	-	
	カビキラー		5	10	0	>**	
	カビとり		6	9	0	>**	
炎症性充血	コントロール		11	13	7	-	
	カビキラー		2	10	3	NS	
	カビとり		7	8	0	NS	
漏出性出血	コントロール					31	-
	カビキラー					15	NS
	カビとり					15	NS
無気肺化	コントロール	1	3	15	12	-	
	カビキラー		1	13	1	NS	
	カビとり			9	6	NS	

検定 : Mann Whitney U 検定、 NS : $0.05 \leq p$ 、 * : $0.01 \leq p < 0.05$ 、 ** : $p < 0.01$